

事務事業名	美術博物館活動推進事業			会計	一般会計		事業種別	政策	開始	1	終了	
H27担当課等名	美術博物館		H27係等名	学芸係		H26係等名	学芸係					
基本計画上の位置づけ	政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり			施策	27	文化芸術の振興				
目的	対象(誰・何を)	1 飯田下伊那広域圏の地域住民					対象指標	指標名及び単位		26年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	1 市民の自主的な調査研究活動がさかんになる。 2 多くの市民が美博を訪れ利用するようになる。						圏域住民数		164580		
	向上させたい上位施策の成果指標	1 学習活動をおこなっている市民の割合										
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	助成団体の刊行物の発行数(種類)			10	12	10	10				
	成果指標	びはく年間パスポート会員数(人)			300	291	310	320				
	定性目標											
事業概要	1 伊那谷の自然と文化研究事業及び学術研究費補助金 2 びはく年間パスポート事業											
	事業内容				名称				活動指標			
26年度事業内容	1 自然と文化研究費補助金により市民団体の研究活動を助成する 2 びはく年間パスポートにつき、シングル・シングルプラス・ファミリー結いの3種類に分けて会員を募り、来館や利用の便を図る				1 助成団体の数 2 パスポート会員の人数				1 3団体 2 291人			
	事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		689	745	668	662	[25特定財源] (そ) 諸収入 [26特定財源] (そ) 観覧料、寄付金、諸収入 [27特定財源] (そ) 観覧料、諸収入						
国庫支出金												
県支出金												
起債												
その他		563	745	668	662							
一般財源		126										
人件費計(千円)②		215		0								
正規職員所要時間		60										
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		904	745	668	662							
事業内容・目標達成状況の振り返り	パスポート会員は目標会員数をわずかに下回った。 学術研究補助金は、3団体に交付し、前年に比べ1団体増加した。											
改革改善の考え方	①問題点	パスポート会員を継続せずに自然脱会となる市民がいる。パスポートの内容が変わったことの周知がまだ十分でない										
	②改革提案	パスポートを3種類にし利便性が高まったことをPRし会員継続の働きかけを強める										